令和９年度　兵庫県立宝塚西高等学校　普通科国際教養類型　生徒募集要項

兵庫県立宝塚西高等学校
〒665-0025
宝塚市ゆずり葉台１丁目１番１号
TEL0797－73－4035
FAX0797－73－6298

１　募集定員

全日制課程　普通科　国際教養類型　40名

２　スクール・ポリシー

１　グラデュエーション・ポリシー

・主体的に学習に取り組み、自らの意思で進むべき道を切り拓く生徒を育てる。
・世界情勢に関心を持ち、主体的に国際社会に向かうグローバル感覚を備えた生徒を育てる。
・積極的に社会に参画し、よりよい社会を作るために貢献する意欲を持つ生徒を育てる。

２　カリキュラム・ポリシー

・すべての教科・科目で探究活動を展開し、生徒自らが課題を発見し、解決する授業を展開する。
・海外修学旅行やオーストラリア、台湾等の高校、提携校であるニュージーランド　ロングベイカレッジとの交流を通じて、異文化を理解し、グローバル感覚を養う教育を実施する。
・よりよい社会で豊かな人生を生きるために、主権者としての意識を育てる教育の充実を図る。
・多様性を受け容れ、他者を尊重する姿勢を育む教育を行う。
・大学との高大連携締結をもとに相互の授業での交流を通し、双方の教育の充実を図る。

３　アドミッション・ポリシー

・幅広い知識と高い教養を求める生徒を募集する。
・日々の困難を乗り越えようとする意欲を持つ生徒を募集する。
・主体的に社会の未来を切り拓く力と心豊かな人間性を身につけようとする生徒を募集する。

３　選抜方法

入学者選抜の方法は令和９年度兵庫県公立高等学校入学者選抜要綱（以下、「選抜要綱」という）による。

４　出願資格

入学を志願することのできる者は、次の(1)から(3)までのいずれかに該当し、かつ、(4)又は(5)のいずれかに該当する者とする。

(1)　中学校若しくはこれに準ずる学校、義務教育学校、中等教育学校前期課程等（以下「中学校」という）を令和９年３月に卒業又は修了（以下「卒業」という）する見込みの者

(2)　中学校を卒業した者

(3)　中学校卒業者と同等以上と認められる次のいずれかに該当する者

① 外国において、学校教育における９年の課程を修了した者（令和９年３月に修了する見込みの者を含む）
② 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者（令和９年３月に修了する見込みの者を含む）
③ 文部科学大臣の指定した者
④ 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
⑤ その他高等学校において、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

(4)　第２学区に本人が保護者（本人に対して親権を行う者をいい、親権を行う者がないときは、本人の後見人をいう）とともに居住している者。

(5)　県外からの転居が確定している者、県外の中学校卒業見込みの者及び卒業者等、特別の事情がある者のうち、本校校長の入学志願承認を得た者。

５　システムにおける出願方法

(1)　志願者の行う手続については次のとおりとする。

① 志願者は、令和８年12月14日(月)16：00以降にインターネット出願に関わる「アクセス案内」の２次元コードを読み取り、インターネット出願システム（以下、「システム」という）にアクセスして、志願者アカウントを登録する。

※　県外及び海外等からの志願者は、必ず「兵庫県教育委員会事務局学事課ウェブサイト」を確認したうえで、中学校を経てアカウントを登録し、入学志願承認申請手続をシステムで行い、本校校長の入学志願承認を得ること。その上で、②以降の手続きを行うこと。

② 志願者は、出願情報をシステムに登録する。

③ 志願者は、本校が必要とする以下の書類をシステムに添付する。

ア　志願理由書（様式４）

イ　住民票記載事項証明書（様式６）（過年度卒業者のみ必要）

ウ　４の(4)の保護者が後見人の場合は、中学校長が確認した旨の副申書（様式自由）

④ 志願者は、中学校長による出願の承認手続が進められるよう第2007 項に定める入学考査料を支払う。

⑤ 志願者は、受検票が印刷可能になれば、Ａ４コピー用紙（普通紙）に印刷して検査当日に持参する。

⑥ 志願者は、マイページで合否結果を確認する。

※システムの操作方法については、インターネット出願のウェブサイトに掲載しているマニュアルを参照すること（https://www2.hyogo-c.ed.jp/hpe/koko/nyuushi/shutsugan）。

(2)　中学校等の行う手続は次のとおりとする。

① 中学校は、志願者の出願情報や入学考査料支払等に不備がないことを確認する。

② 中学校は、調査書情報等をシステムに登録する。

③ 中学校長は、第1016 項に定める中学校長承認期限（令和８年12月14日（月）16:00～令和９年２月４日（木）12:00）までに、出願に必要なすべての情報の承認を行う。

(3)　県外等から本校を志願する者の手続は次のとおりとする。

① 志願者は、入学志願承認申請手続をシステムで行い、本校長の承認を得なければならない

② 志願者は、特別事情の内容、添付書類等、本校が必要とする書類等をシステムに添付する。

③ この件に関する事務手続は、令和９年１月29日（金）17:00までにシステムで行う。

６　出願に関する留意事項

(1)　志願者は、中学校長承認期限を過ぎると出願できない。また、志願者は、中学校出願承認情報等の変更はできない。

(2)　中学校がシステムに添付する書類等のファイル形式は、jpg、jpeg、png、xlsx、docx、pdf のいずれかとする。

(3)　名前等については、システムに表示できる文字を使用し、システムに表示できない場合、中学校は、表記に関する申告書（様式８）を作成し、システムに添付する。

７　検査期日、場所及び内容等

(1)　期　　日　令和９年２月16日（火）

(2)　受検会場　本校

(3)　内　　容　小論文（作文）、実技検査（英語）、面接（日本語）

(4)　時　　程

８：３０	８：３５～８：４５	９：００～１０：００	１０：３０～（詳細は当日指示する）
集　合	注　意	小論文（作文）	実技検査（英語）、面接（日本語）

(5)　受検当日の注意事項

※受検票はシステムから出力するが、受検当日のすべての注意事項が受検票に記載されるものではない。必ず以下の記載内容を確認し、持参物や受検上の留意事項を十分に把握した上で受検すること。

① 受検当日は、受検票、筆記用具（鉛筆又はシャープペンシル・消しゴム）、直定規、コンパス、腕時計、昼食、水筒、上履き、靴を入れる袋を持参すること。

② 以下のものは、検査室へ持ち込むことを禁止する。
下敷き、筆箱、三角定規、分度器、計算機（時刻表示付きを含む）、分度器・計算機等が付いた定規、計算機や辞書機能等が付いた時計、携帯電話やスマートフォン、タブレット端末、ウェアラブル端末等、その他受検に必要ないもの。所持していることが判明した場合、不正行為とみなすことがある。

③ 各検査開始後 10 分以内の遅刻の場合においては受検を認めるが、検査時間の延長は行わない。

④ 受検票を忘れた場合は、事務室へ申し出て再交付を受けること。

⑤ 受検前日までに不明な点がある場合は、原則として在籍又は出身中学校等を通じて本校に問い合わせること。既卒者、県外・海外等からの志願者で、中学校等を通じた問い合わせが困難な場合は、本校に問い合わせること。受検当日の欠席、遅刻その他緊急の連絡は、本校に直接連絡すること。

⑥ 受検者は検査終了まで校舎外へ出ることはできない。

８　合否結果の発表

(1)　合否結果は、令和９年２月22日（月）14:00以降にシステムにログインし、マイページにより確認すること。電話等による問い合わせには応じない。

(2)　合格者は、県内公立高等学校に新たに出願することはできない。

(3)　合格者説明会　令和９年３月23日（火）14：00　必ず合格者、保護者ともに出席すること。

９　インターネット出願に関する問い合わせ先

システムの操作方法等については、以下に問い合わせること。

受付時間　令和８年12月14日（月）から令和９年３月31日（水）まで

(1)　コールセンター（ヘルプデスク）平日9:00～17:00　　TEL043－400－3425

(2)　問い合わせフォーム 24時間受付
システムのログイン画面または、システムにログインしメニューからリンクにアクセスして問い合わせ内容を入力すること。